

収 支 予 算

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
受託事業収益	22,810,000	23,118,000	△ 308,000	
受取配分金	17,340,000	17,024,000	316,000	
受取材料費等	3,870,000	4,730,000	△ 860,000	
受取事務費	1,600,000	1,364,000	236,000	配分金の10%
労働者派遣事業等受託収益	490,000	509,000	△ 19,000	
労働者派遣事業等受託収益	490,000	509,000	△ 19,000	
有料職業紹介事業受託収益	1,000	1,000	0	
有料職業紹介事業受託収益	1,000	1,000	0	
介護事業収益	0	400,000	△ 400,000	
介護事業受取利用料	0	400,000	△ 400,000	
受取会費	360,000	360,000	0	
正会員受取会費	360,000	360,000	0	会費180名×2,000円
受取補助金等	14,600,000	14,600,000	0	
受取連合交付金	7,300,000	7,300,000	0	国庫補助金
受取(県)補助金	0	0	0	
受取(町)補助金	7,300,000	7,300,000	0	町補助金
受取寄附金	1,000	1,000	0	
受取寄附金	1,000	1,000	0	
特定資産運用益	1,000	1,000	0	
特定資産受取利息	1,000	1,000	0	積立利息
雑収益	6,000	6,000	0	
受取利息	1,000	1,000	0	貯金利息
雑収益	5,000	5,000	0	
経常収益計	38,269,000	38,996,000	△ 727,000	
(2)経常費用				
事業費	37,753,000	38,201,000	△ 448,000	
支払配分金	17,320,000	17,024,000	296,000	
支払材料費等	2,940,000	3,879,000	△ 939,000	
給料手当	6,667,000	6,623,000	44,000	職員給与・手当
臨時雇賃金	1,165,000	1,301,000	△ 136,000	臨時職員賃金
法定福利費	1,399,000	1,400,000	△ 1,000	社会保険料
退職給付費用	450,000	449,000	1,000	中退共掛金
福利厚生費	19,000	23,000	△ 4,000	
会議費	3,000	3,000	0	
旅費交通費	196,000	172,000	24,000	研修・出張旅費
通信運搬費	475,000	490,000	△ 15,000	郵便・電話料他
減価償却費	345,000	345,000	0	
什器備品費	0	0	0	
消耗品費	469,000	416,000	53,000	事務用品・燃料他
修繕費	41,000	40,000	1,000	
印刷製本費	122,000	122,000	0	広報誌印刷
光熱水料費	101,000	111,000	△ 10,000	事務所電気・灯油代他
賃借料	2,497,000	2,180,000	317,000	OA機器リース料他
保険料	560,000	580,000	△ 20,000	会員傷害・賠償保険他

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
諸謝金	2,012,000	2,056,000	△ 44,000	職員給与・手当
租税公課	610,000	601,000	9,000	消費税他
支払負担金	52,000	45,000	7,000	安全協会・けんぽ協会他
委託費	268,000	301,000	△ 33,000	OA機器保守料他
支払手数料	32,000	30,000	2,000	振込手数料
雑費	10,000	10,000	0	
管理費	916,000	895,000	21,000	
役員報酬	76,000	76,000	0	理事会他
給料手当	183,000	183,000	0	
法定福利費	30,000	30,000	0	
退職給付費用	10,000	10,000	0	
福利厚生費	1,000	1,000	0	
会議費	3,000	3,000	0	
役員等旅費交通費	22,000	22,000	0	役員交通費
通信運搬費	35,000	35,000	0	郵送料
消耗品費	5,000	5,000	0	事務用品
印刷製本費	8,000	8,000	0	コピー代
光熱水料費	10,000	10,000	0	
保険料	53,000	53,000	0	役員賠償責任保険
租税公課	5,000	3,000	2,000	
支払負担金	240,000	220,000	20,000	全シ協・連合会会費
委託費	220,000	220,000	0	顧問弁護士委託料
支払手数料	14,000	14,000	0	振込手数料・各種手数料
雑費	1,000	2,000	△ 1,000	
経常費用計	38,669,000	39,096,000	△ 427,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 400,000	△ 100,000	△ 300,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 400,000	△ 100,000	△ 300,000	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 400,000	△ 100,000	△ 300,000	
一般正味財産期首残高	6,136,480	5,716,926	419,554	
一般正味財産期末残高	5,736,480	5,616,926	119,554	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
(1)収益				
収益計	0	0	0	
(2)費用				
費用計	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	5,736,480	5,616,926	119,554	

収支予算書に係る注記

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
【投資活動収支の部】			
＜投資活動収入＞			
特定資産取崩収入	1,600,000	1,600,000	0
車両運搬具購入積立資産取崩収入	1,600,000	1,600,000	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
預託金戻り収入	0	0	0
投資活動収入計	1,600,000	1,600,000	0
＜投資活動支出＞			
固定資産取得支出	1,590,000	1,590,000	0
車両運搬具購入支出	1,590,000	1,590,000	0
特定資産取得支出	500,000	800,000	△ 300,000
車両運搬具購入積立資産取得支出	500,000	800,000	△ 300,000
敷金・保証金等支出	10,000	10,000	0
預託金支出	10,000	10,000	0
投資活動支出計	2,100,000	2,400,000	△ 300,000
投資活動収支差額	△ 500,000	△ 800,000	300,000
【財務活動収支の部】			
＜財務活動収入＞			
財務活動収入計	0	0	0
＜財務活動支出＞			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 500,000	△ 800,000	300,000

2. 会費の額

令和 7年度の会費の額は2, 000円とする。

3. 事務費比率

事務費比率は10%とする。

4. 借入金限度額

令和 7年度における短期借入金限度額は3, 000, 000円とする。

5. 債務負担額

各リース契約及び委託契約により次のとおり債務を負担する。

契 約 先	令和7年度	令和8年度	令和9年度
野村総合研究所(エイジレス80ソフト)	1, 078, 440	1, 078, 440	0
リコーリース(P C 2台)	199, 320	199, 320	0
システム保守料	122, 760	122, 760	0
リコーリース(FAX・コピー機)	145, 200	145, 200	145, 200
NTT西日本(ビジネスホン)	108, 240	108, 240	45, 100
イチネン(車両リース)	169, 400	0	0
イチネン(有償運送車両リース)	501, 600	459, 800	0
イチネン(有償運送車両リース)	477, 840	477, 840	477, 840
イチネン(車両リース)	492, 000	492, 000	492, 000
U T M装置リース	141, 240	141, 240	141, 240
P C・ネットワークH D Dリース	114, 840	114, 840	114, 840
合 計	3, 550, 880	3, 339, 680	1, 416, 220

6. 収支予算書は公益法人会計基準(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)及び公益法人会計基準の運用指針に基づき作成している。

7. 受取配分金等の増加に連動する費用(支払配分金、支払材料費等)に限り、予算額を超えて執行することができる。

資金調達及び設備投資の見込みについて

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借り入れの予定の有無 無

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却または売却を含む。)予定の有無 有